

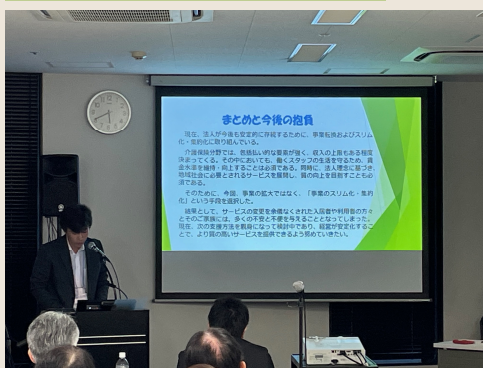


NPO地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク 全国の集い in 名古屋

第2回全国の集いが令和5年9月愛知県名古屋市で開かれました。
今回のテーマは「愛と平和がつくる地域共生社会」です。当法人から2名が発表者として
参加しました。発表者の感想を掲載いたします。

介護統括部長

松村 琢



▶発表の様子

少子高齢化が加速している日本では、企業が今までのような事業の拡大だけでは、働き手不足やサービスの質の低下を招き、結果として、運営が行き詰まるのが危惧されています。医療や介護も同様です。今後の街づくりモデルの1つであるコンパクトシティのように、当法人も事業を集約化・スリム化することが必要と考えました。今回の大会では、12月より診療所の北側で開設する看護小規模多機能型居宅介護（名称：在宅包括サービスおおいど）を新規事業として、どうして選択したのかについて発表してきました。発表した内容は、全ての方に賛同を得られるものではありませんが、数年後、数十年後に、「この地域に大井戸があって良かった」と地域の方々におっしゃって頂けるよう尽力して参ります。

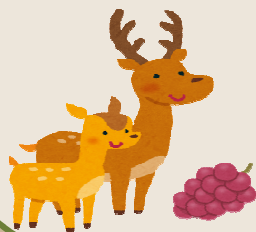
センター長

伊藤 慎一



▶発表の様子

名古屋大会のテーマは、「愛と平和がつくる地域共生社会」でした。その会期中私は、グループホームおおいどの22年間における入居者の方々との「共生」を振り返っていました。思い出したのは、あるお盆の時の出来事です。おはぎを作った時に、「私がやってやるよ、かしてごらん」と言ったAさんは、炊きあがったご飯に少量の酢を加えたのです。出来上がったおはぎは、酸味と甘みが調和し、まるで新作の和菓子のような感動的な美味しさでした。そして、グループホームで飼っていたお転婆な雌犬“みやび”を見事にしつけたBさんにもたくさんのお話を学びました。こうしたエピソードはこの22年間で枚挙に暇がありません。今後も「その人と何ができるか」という視点で、利用者の方々との関わりを楽しんでいきたいと思っております。



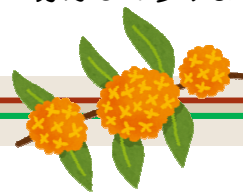
通所リハビリテーション 佐藤貴香係長

この度、大井戸診療所の新築、移転に伴い、「通所リハビリテーションおおいど」は、11月29日をもって営業終了させていただき事となりました。これまで、同所の運営に際し、多大なるお力添えを賜りました利用者様及びそのご家族様を含め、地域の皆様、関係各所の皆様に心より感謝申し上げます。

今後は同所にて認知症対応通所介護「デイサービスセンターおおいど」の営業を予定しております。同所は医療法人あづま会設立と同時に「重度痴呆患者デイケア」（当時）として運営を開始し、「老人デイケア」への変更を経て、現在の通所リハビリテーションに至ったゆかりの“場”でございます。私たちはここで、ご利用者様やご家族様をはじめ、多くの方々と出会い、関りを持たせて頂く中で、たくさんの事を学び、成長させて頂きました。

今後、多くの利用者様とスタッフは、12月1日より開設する看護小規模多機能型居宅介護施設「在宅包括サービスおおいど」に移行していきます。同所が、皆様より頂戴した多くの経験や学びを糧に、当法人の理念の一つでもある「いつまでも“その人らしく”を支えます」を体現し、利用者様とご家族様の住み慣れた地域での暮らしを支えられる新たな“場”であり続けられる様、日々努力して参ります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

研修医の先生



地域医療研修を終えて 服部虎之介 先生

一ヶ月間本当にありがとうございました。この地域研修を通して、多くの他職種の方、そして地域で生活している方々と関わることができました。実際に患者様が生活している環境を見て知り、その人が困っている事や起こりうる事案を検討し、解決に繋げるまでは他職種間の連携が必要だと感じました。それだけではなく、衣食住に関わる一つ一つの問題に対しては、地域としての結びつきも欠かせないことを知りました。

この地区の方々は皆様積極的に地域の問題に取り組みをされており、私自身、このような地域で生活をしたいと思いました。これから病院の研修に戻りますが、今回の経験を活かし、一人一人の患者様のお話をよく聞き、その人の背景を考え、少しでも期待に添えるような対応をできるように工夫していきたいと思えます。

最後になりますが、大澤誠院長をはじめ、たくさんの方々にお世話になりました。重ねてお礼申し上げます。



地域医療研修を終えて 長谷川竣哉 先生

今回の研修では、患者様の自宅訪問や通所サービスの利用者様との関わる機会を多くいただきました。訪問診療では、患者様の日常生活や介護者の声を直接聞くことができました。自宅訪問により、外来診療では見えない問題点が浮かび上がり、それを他の職種と協力して解決することの重要性を実感しました。また、通所サービスでは、利用者様のニーズに合わせたサービスを提供し、必要な場合には介護から医療へ繋げることもありました。さまざまな職種と連携し、日頃から密なコミュニケーションをとることの重要性を実感しました。

今回の経験を通じて、在宅医療や介護保険に関する理解が深まりました。今後、病院での勤務においても、退院支援や退院後のフォローに関してより良いサポートができるよう努力していきたいと思っています。

最後に、大澤先生をはじめ、医療法人あづま会のスタッフの皆様、そして関わっていただいた地域の皆様に心から感謝申し上げます。



◆大井戸診療所 内科・精神科・心療内科
TEL:0270-62-3333 群馬県伊勢崎市東小保方町4005-1
・通所リハビリテーション ・訪問リハビリテーション
TEL:0270-75-1114 TEL:0270-50-0861
◆訪問看護ステーションおおいど
TEL:0270-62-3489 群馬県伊勢崎市三室町4014-20
◆ケアマネジメントセンターおおいど
TEL:0270-50-0710 群馬県伊勢崎市三室町4014-20

◆いきいきデイサービスおおいど
TEL:0270-27-7310 群馬県伊勢崎市三室町4011-3
◆デイサービスセンターおおいど
TEL:0270-40-6777 群馬県伊勢崎市上諏訪町1766-8
◆グループホームおおいど
TEL:0270-40-6779 群馬県伊勢崎市上諏訪町1766-8

◆高齢者相談センター東(地域包括支援センター)
TEL:0270-75-5966 群馬県伊勢崎市三室町4014-20

医療法人あづま会のホームページはQRコードからもご覧いただけます

